

1-3 大学入試

大学入試の選抜方式には、一般的には「一般選抜」、「学校推薦型選抜（旧：推薦入試）」、「総合型選抜（旧：AO入試）」があります。

一般選抜は、国公立大学の場合、1月に実施される「大学入学共通テスト」と大学ごとに行われる「個別学力検査」の合計点で合否が決まります。大学入学共通テストは1月に全国一斉に行われる試験で、個別学力検査は2月下旬から3月中旬にかけて「前期日程」、「中期日程」、「後期日程」の3つの日程で、全国一斉に行われます。

私立大学の場合は、国公立大学と違ってそれぞれの大学・学部・学科によって試験日はバラバラです。また、大学入学共通テストを利用したり、大学が独自に実施する試験のみで行われたりします。

学校推薦型選抜は、「公募制」と「指定校制」の2つに分かれており、出願条件として評定平均値が定められていることが多いのが特徴です。また、学校推薦型選抜では、学校長の推薦が必要で、多くの場合、小論文や面接が行われます。

総合型選抜は、各大学・短期大学が定める「求める学生像（アドミッション・ポリシー）」に合った人物を採用する試験で、「その大学で学びたい」という強い意欲や、入学後の目標が重視され、学校長の推薦は基本的に必要ありません。

近年は、推薦合格者（学校推薦型選抜・総合型選抜）が私立大学では5割を超え、国公立大学でも1割を超える状況となっています。

広島県内の大学・短期大学の入学試験の例（令和7年度入試）

区分	大学・短期大学（学部・学科、募集人数）／入試の種類 社会人入試等は除く
国公立大学	広島大学（総合科学部 総合学科 120名） 一般選抜（前期日程 84名 後期日程 18名） 総合型選抜（I型 18名 フェニックス型など若干名） 広島市立大学（国際学部 国際学科 100名） 一般選抜（前期日程 60名 後期日程 15名） 学校推薦型選抜（市内公募 10名 全国公募 10名） 総合型選抜（5名）
私立大学	広島経済大学（経済学部 経済学科 330名） 一般選抜（1期 105名 2期 20名 国公立受験生支援入試 10名） 共通テスト利用選抜（1期 40名 2期 10名） 総合型選抜（興動館選考型 20名＊ 学部学科選考型 46名 スポーツ実績選考型 60名＊）＊他学部も含む合計 学校推薦型選抜（実績評価型 17名＊ 資格スカラシップ若干名＊ 一般公募制 55名）＊他学部も含む合計
私立短期大学	山陽女子短期大学（人間生活学科 30名） 一般選抜（前期 2名 後期 1名） 共通テスト利用入学試験（前期 2名 後期 1名） 総合型選抜（総合選抜 6名 自己推薦 3名） 学校推薦型選抜（指定校・公募A 12名 公募B 3名 公募C 若干名） 広島文化学園短期大学（保育学科 70名） 一般選抜（前期・中期・後期 6名） 大学入学共通テスト利用（前期 2名 中期 1名 後期 1名） 総合型選抜（30名） 学校推薦型選抜（教育連携指定校・瀬戸内島しょ部地域特別など 30名）

（出典：各大学・短期大学の入試要項をもとに作成）